



国際ロータリー第2620地区

御殿場 ロータリークラブ



第2045回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘
- 開 会 点 鐘／12:30
- ロータリーソング／それこそロータリー
- 内 容／第6回クラブ協議会 全員

会員慶事

- 夫人誕生日
6月22日 戸栗太平君 夫人 久美子様
6月24日 生野 旭君 夫人 つな子様
- 結婚記念日
6月21日 豊山徹也君 洋子様 ご夫妻
- 皆出席
6月12日 勝間田太住君（5年）
6月12日 芹澤正明君（11年）



勝又重春

会 長 挨 拶

北駿地域も、梅雨の季節感が広がっています。

1. ロータリーのご報告

職業奉仕委員会の主要な事業として、6月5日、私どもクラブのテーブル会（旧炉辺会合）が行われました。テーマは、身近な課題の「株式等の事業承継相続」でした。会員14名が、委員を講師に、楽しく勉強させていただきました。

2. 話のさんぽ道

今日は、6月の「ロータリー親睦活動月間」にちなみ、「楽しい、ロータリー」について学んでみましょう。

日本では、古より「言葉に、歴史あり」と言われてきました。「大切な日本語を、つぎの世代に伝えてください」（小学館）という新聞記事（毎日新聞）が、目にとまりましたので、あらましましに触れてみます。

なにげないコトバの中に、悠久の歴史が流れています。時代が変わっても、変わらない言葉があります。今、私たちが使っている日本語は、数百年あるいは千年以上も「表記や、意味」として、そこに込められる思いが変わらずに、生きつづけている言葉が数多くあります。このことは、言葉が、大切な文化として守られてきた証です。この中でも、千年以上も長生きしているのは、「ほのぼの」「めでたい」「いやす」「うやまう」「うつくしい」「たのしい」という言葉です。このうち上位のものは、「敬う」（仏足石歌）が1255年以上、「美しい」（播磨風土記）が1293年以上。一位の「楽しい」（古事記）は、1296年以上も生きつづけています。

このように、これらの言葉が文字として表記された時代は、奈良・平城京に都があった頃です。言葉は、人びとの思いを伝える大切な手段の一つです。特に、「楽しい」という言葉は、昔も今も、人と人とがコミュニケーションを深めるための第一歩であり、これからも変わらず、長く生きつづけると思います。

ロータリーにおいても、「楽しい」ことは、ロータリアンの良好なコミュニケーションにあり、そのための主軸になるものが、親睦活動プログラムです。そこで、私ども会員は勿論ですが、ロータリー家族の人たちもロータリーへの理解を深めていただき、一緒に親睦の楽しみを分かち合うようになりますと、ロータリー活動への活力を増やし、大きくすることが期待できます。ちなみに、1989-1990年度のヒューM.アーチャーR.I元会長は、「ロータリーを楽しもう」を国際ロータリーのテーマに掲げました。



ロータリーは分かちあいの心

次回
6月26日
の
例会

★12:30点鐘
★東山荘
★1年を顧みて 会長

移動例会

●場所／ヒルトン小田原



6/12 の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	58名	37名	63.79%	100.00%

欠席者 (21名)

秋田悦夫君・藤田昇司君・石田 恩君・神谷高義君・
勝又博文君・勝又敏樹君・水口正宏君・根上真一君・
大庭健一郎君・小野篤之君・小野寛幸君・長田吉弘君・
芹澤正明君・渋谷 一君・菅沼 久君・鈴木栄一君・
鈴木崇司君・田代博久君・土屋闊正君・渡辺 蔵君・
山内強嗣君

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。



5/29 のメーキャップ

5月16日 裾 野 勝又 洋君	6月6日 裾 野 勝又 厚君
5月16日 裾 野 水口 正宏君	6月6日 裾 野 鈴木 栄一君
5月21日 長 泉 山内 強嗣君	6月6日 裾 野 山崎 恭夫君
5月30日 沼 津 大森 清治君	6月9日 柿 田 川 神谷 高義君
5月30日 裾 野 菅沼 久君	6月10日 沼 北 白井 良太郎



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日

○例会場・事務局/YMCA 東山荘

静岡県御殿場市東山1052

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

http://www.gotemba-rc.gr.jp/

会
幹長○勝又 重春
事○望月 茂

会報委員長○秋田 悦夫